

## パラグアイ

### パラグアイ記念式典訪問

「パラグアイ国日本人移住70周年記念祭典」等に参加するため、筒井敏行県議会議員、川北文雄副知事らが、南米県人会の活動を支援し、本県との友好親善関係の強化を図るため平成18年9月5日(火)～17日(日)までパラグアイ共和国等を訪れました。

平成18年9月8日(金)、パラグアイ共和国で開催された「パラグアイ国日本人移住70周年記念祭典」では、地元アスンシオン及び移住地からの出席者を中心に内外から約1,200人が参集し、筒井県議会議員が香川県を代表して祝辞を述べるとともに、県訪問団、平井孝吉パラグアイ県人会会長をはじめ、菅原農夫男ブラジル県人会会長、真木信明アルゼンチン県人会会長ら南米諸国の県人会関係者も出席し、今後のさらなる友好交流を誓いました。



席上では、香川県人会の平井庸子さんが外務大臣表彰を、岡本照子さんが祭典委員会表彰を受けられました。

また、香川県人会の交流会に参加し、日系人の福祉の向上と、移住先国の親善の増進に寄与されている方を表彰するとともに、県人会の一層の発展と協力が深まるよう交流を図りました。また、11名の元外技術研修員が参加した報告では、教育現場や研修先で習得した日本の技術等が帰国後の仕事に役立っていること等の報告も受けました。

この他、日系社会福祉センターでは、日系診療所の各診察室等を視察の後、福祉センターに関する管理運営等について懇談を行うとともに、人づくりセンターでは、体育施設、音楽室等教育施設を視察しました。

アルゼンチンにおいても同様に県人会との交流会や技術研修生の報告会に参加し、帰国後の成果等について報告を受けるとともに、日本大使館やJICA(国際協力機構)の事務所等を訪問し、国際交流や国際協力、現地での大使館やJICAの役割等について、幅広い意見交換を行いました。

また、訪問したブエノスアイレス日亜学院では、真木理事長(アルゼンチン県人会会長)より、学校要覧に基づきブエノスアイレスの実力校として育て上げたいとの抱負や学院の沿革、教育理念等について説明を受けました。

南米に行く途中、往路ニューヨーク、復路ロサンゼルスにも立ち寄り、それぞれの香川県人会の方々との交流会に参加するとともに、ロサンゼルスでは、(株)ソニー・ピクチャーズ・エンタテインメントを訪問し、知事の親書や収集した署名の半分に当たる4万2千人分の署名簿などを渡し、007映画誘致の要望活動を行いました。ソニーのキャンティオン副社長からは、12月のクリスマス後には制作元である「イオン・プロダクション」と次回作について協議するので、その中で香川の要望活動について話をしたいとのコメントがありました。

今回の訪問では、移住された皆様が苦勞を重ね、困難を克服し活躍されている様子や、ふるさとに対する強い思いをお聞きし、胸が熱くなるとともに、お互いを思いやる気持ちは、永遠に変わることはないことを確信しました。今後県人会との友好を一層深めるとともに、幅広い交流を通じ県人会の活動を支援し、友好親善関係を強化する必要性を改めて感じさせられました。

